

競技上の確認事項

大会競技委員長

1. 競技規則の確認

2022年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

2. 競技方法について

(1) 男子、女子

- ・ 予選を2セットマッチ（21点先取デューズなし）のリーグ戦方式とする。
- ・ 決勝1位トーナメントは通常の3セットマッチとする。
- ・ 決勝2～4位トーナメントは2セットマッチ（21点先取デューズなし）とする。

(2) 混合

- ・ 2セットマッチ（21点先取デューズなし）のリーグ戦方式とする。

※1 リーグ戦は、勝ち2点、引き分け1点、負け0点の勝ち点制とする。

※2 各組内で2チームの勝ち点と同じとなった場合は、①直接対決での結果、②ポイント率（総得点÷総失点）、③抽選の順で順位を決定する。

※3 各組内で3チーム以上の勝敗が同じとなった場合は、①ポイント率、②抽選の順で順位を決定する。

3. チーム編成について

(1) 提出されたチーム構成表（エントリー用紙）は、全試合に適用し、変更は認めない。

(2) 試合中、競技に入場できるのは、当日エントリーされた者のみとする。

4. 試合球について

男子・混合：モルテン（V4M5000-L） 女子：ミカサ（V400W-L）

5. ベンチスタッフの服装について

(1) ベンチスタッフはジャケットを着用するか、チームで統一された服装でなければならない。

(2) 監督がジャケットを着用し、その他のチームスタッフが統一された服装であれば許可される。

(3) 統一された服装であっても、タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。

(4) 試合中、左胸部に規定の監督、コーチ、マネージャー章をそれぞれ着けなければならない。

(5) 小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと違ってよい。

6. 試合進行について

(1) 試合開始時刻は、プログラムに記載してある通り第1試合のみ設定し、第2試合以降は追い込みで行う。

(2) 第2試合目以降は、前の試合の終了後、概ね10分後にプロトコールに入る。

(3) 試合の終了したチームは、速やかにベンチを空ける。また、キャプテンは記録用紙へのサインをする。次の試合のチームは、担当審判の指示が出てからベンチに入る。

(4) 試合間の練習は、隣接コートに試合に支障を来さない範囲で認める。ただし、ネットを使用しての練習は禁止する。

(5) 各チームの最初の試合前に最低10分間の練習時間を確保する。

(6) 第3試合終了後に30分程度（混合は40分程度）の休憩時間をとる。（決勝トーナメントの抽選を行う）

7. 試合中について

- (1) 監督、コーチ、マネージャーは、子どもの健全育成を目指す指導者としての自覚をもち、不適切な行為そのものはもちろん、誤解を招くような行為も厳に慎む。
- (2) 監督は、ボールデッド間に、立ち上がってコート内の選手に必要な指示を与えることができる。このことは、監督がみだりに立ち上がる行為を容認するものではない。また、ベンチスタッフが自然発生的に喜びの表現として偶発的に立ち上がる行為は許容範囲であるが、監督以外が、毎回のように立ち上がったり、数歩前に出たりする行為は認められない。さらに、監督が、選手とハイタッチをしたり、飛び跳ねたりする行為及び、相手を威嚇する行為も認められない。
- (3) うちわ等については、セット間及びタイムアウト中のクールダウンに使用する場合のみベンチへの持ち込みを認める。
- (4) マスコットのぬいぐるみ、千羽鶴等) やメガホンの持ち込みを禁止する。
- (5) 水分を補給する場合は、ベンチ前で行い、水筒やペットボトルを直接床に置かない。
- (6) 携帯電話やトランシーバー、タブレット等の電子機器の使用は禁止する。

8. 観覧マナーについて

- (1) 観覧マナーの厳守は、監督の責任において徹底させる。
- (2) 横断幕を掲出する際は、該当コートの試合中のチームのみとし、観覧者の視界を遮ることがないように、手摺の下部にひも等を使用する。
- (3) のぼりも横断幕に準じ、観覧席の最後部にひも等を使用して立てる。
- (4) 鳴り物（メガホン含む）の使用は禁止する。
- (5) いかなる場合であっても、施設及び付帯の設備等を叩きながらの観覧は禁止する。
- (6) カメラなどのフラッシュ撮影は禁止する。

9. 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 各チームで会場に持ち込む用具（練習球・トローリーなど）は、使用前後で必ず消毒を行う。
- (2) タオルの共用やドリンクの飲み回しは絶対に避ける。
- (3) チームベンチは3席分とする。
- (4) ベンチでは離れて座り、ウォームアップエリアでも密に気を付けて私語は慎む。
- (5) 試合前円陣やベンチ等での集合時においてもできるだけ密集・密接を避ける。
- (6) 試合開始・終了時のあいさつは、エンドラインでの一礼に留める。
- (7) コート内の選手がマスクを着用しても問題ない。
- (8) ベンチスタッフ（控え選手も含む）はマスク（成人は不織布マスク）を着用する。
- (9) 競技中のハイタッチは避け、腕のタッチにとどめる（手のひらを用いたタッチは慎む）。
- (10) 競技中は靴底を手でさわらない。
- (11) タイムアウトやセット間にはアルコール等による手指消毒を行う。
- (12) コートチェンジ時にはコートチェンジ後の着席前にベンチを消毒する。
- (13) 試合間のチーム移動（コートへの入退場）等は、アナウンスの指示に従う。
- (14) ロビー等に待機しないようにする。
- (15) 大きな声での会話は控える。
- (16) コートチェンジの際の引率の保護者等の移動を禁止する。